

2022年度教育研究活動報告書

所属	教職・保育支援センター	職名	教授	フリガナ	キト シンイチ	生年月	西暦 1956年3月
				氏名	城戸 申一		
最終学歴	熊本大学教育学部中学校教員養成課程(英語)			学位	学士	専門分野	教育学
担当科目	教育経営学(中高)、生徒指導論(中高)(小)、英語Ⅰ、英語Ⅱ、教職実践演習(中高)、教師力演習、小学校教育実習Ⅰ、フィールドワークⅠⅡ						
所属学会							
I 教育活動							
教育実践上の主な業績				年月日		概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)							
(1) 授業展開の工夫Ⅰ				2022年4月～		「教育経営学(中高)」の授業 「教育経営とは」について、教育の歴史、文科省及び熊本県が求める教職員像、教育基本法・学校教育法等の法規、学習指導要領など複数の側面から学習し理解の支援を図った。	
(2) 授業展開の工夫Ⅱ				2022年4月～		「教育経営学(中高)」の授業 学校現場の具体的な事例を多く取り入れ、学級経営の実践研究を行った。	
(3) 授業展開の工夫Ⅲ				2022年4月～		「教育経営学(中高)」の授業 職業観を養うために、学生に「どうい う教師になりたいか」「教育経営学で どうい うものを学びたいか」などのア ンケートを取り、それを受けて学生一 人ひとりと交換日誌形式で意見のや り取りを行った。	
(4) 授業展開の工夫Ⅳ				2022年4月～		「教育経営学(中高)」の授業 「授業の補助教材」「過去の偉大な先 輩教師の実践などの紹介」などを目的 として、学生に通信を発行した(合計 15号)。	
(5) 授業展開の工夫Ⅴ				2022年4月～		生徒指導論(小)」の授業 「生徒指導とは」について、生徒指導 の歴史、現在の各学校の状況(特に小 学校及び中学校)、児童理解や教育相 談、学習指導要領などの複数側面から 学習し理解の支援を図った。	
(6) 授業展開の工夫Ⅵ				2022年4月～		「生徒指導論(小)」の授業 生徒指導に対する不安を軽減するた めに生徒指導を実践する際の不安に	

		<p>関するアンケートを取り、それを受けて学生一人ひとりと交換日誌形式で意見のやり取りを行った。</p>
(7) 授業展開の工夫Ⅶ	2022年4月～	<p>「生徒指導論（小）」の授業 「授業の補助教材」「過去の偉大な先輩教師の実践などの紹介」などを目的として、学生に通信を発行した（合計14号）。</p>
(8) 授業展開の工夫Ⅷ	2022年4月～	<p>「生徒指導論（小）」の授業 毎時間、学生2～3人を指名し、面接形式で生徒指導やその他の教育課題について考えを深めた。</p>
(9) 授業展開の工夫Ⅸ	2022年4月～	<p>「英語Ⅰ」の授業 Toeic対策として、毎時間単語テストを実施した。</p>
(10) 授業展開の工夫Ⅹ	2022年4月～	<p>「英語Ⅰ」の授業 将来、小学校英語の授業を担当することを念頭に置き、学習指導要領が求める「発音」「語順」「まとまり」などの指導に関する工夫を例示した。</p>
(11) 授業展開の工夫Ⅺ	2022年4月～	<p>「英語Ⅰ」の授業 英文を感覚（SV感覚・接続詞感覚）として解釈する取り組みを実践した。</p>
(12) 授業展開の工夫Ⅻ	2022年10月～	<p>「生徒指導論（中高）」の授業 「生徒指導とは」について、生徒指導の歴史、現在の各学校の状況（特に中学校・高校）、生徒理解や教育相談、学習指導要領などの複数側面から学習し理解の支援を図った。</p>
(13) 授業展開の工夫ⅬⅢ	2022年10月～	<p>「生徒指導論（中高）」の授業 学校現場の具体的な事例を多く取り入れた。また、アクティブラーニングを実践できるよう、班別討議のやり方などを研究した。</p>
(14) 授業展開の工夫ⅬⅣ	2022年10月～	<p>「生徒指導論（中高）」の授業 生徒指導に対する不安を軽減するために生徒指導を実践する際の不安に関するアンケートを取り、それを受けて学生一人ひとりと交換日誌形式で意見のやり取りを行った。</p>
(15) 授業展開の工夫ⅬⅤ	2022年10月～	<p>「生徒指導論（中高）」の授業</p>

					「授業の補助教材」「過去の偉大な先輩教師の実践などの紹介」などを目的として、学生に通信を発行した（合計中高14号）。
(16) 授業展開の工夫 XVI		2022年10月～			「生徒指導論（中高）」の授業 毎時間、中高英語免許取得希望者が多く在籍しているため、英文を通して生徒指導や学級経営について考えを深めた。
(17) 授業展開の工夫 XVII		2022年10月～			「英語Ⅱ」の授業 Toeic 対策として毎時間単語テストを実施した。
(18) 授業展開の工夫 XVIII		2022年10月～			「英語Ⅱ」の授業 英文を感覚（関係詞感覚・第5文型感覚）として解釈する取り組みを実践した。
(19) 授業展開の工夫 XIX		2022年10月～			「英語Ⅱ」の授業 英検2級の実際の過去問を解くことにより、一年の学びの総括をする。
(20) 授業展開の工夫 XX		2022年10月～			「教職実践演習（中高）」 ロールプレイング形式授業を多く取り入れ、現場に即した学びを深めた。
2 作成した教科書、教材、参考書					
(1)教材作成		2016年4月～			教育経営学（中高）
(2)教材作成		2016年10月～			生徒指導論（中高）、生徒指導論（小）
(3)教材作成		2021年4月～			英語Ⅰ
(4)教材作成		2021年10月～			英語Ⅱ
(5)教材作成		2022年10月～			教職実践演習（中高）
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 なし					
4 その他教育活動上特記すべき事項 なし					
II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は発表の 年月日	発行所又は発表雑誌等の 名称（巻・号数を含む）	編者・著者名（共著 の場合のみ記入）	該当ページ数
1 著書 なし					
2 論文 「部活動における生徒 指導を目的とした教員	単	2021年8月31日	九州ルーテル学院大学 紀要VISIO第51号		11

のかかわりに関する実践例」					
3 その他 なし					
Ⅲ 社会的活動					
年月日	委員、講演テーマ・研修会、賞・表彰等の名称			所属、委託団体、授与機関等の名称	
1 職務専念義務免除による活動 なし					
2 公開講座、講演、研究会活動 2022年10月11日	出張講座（英語読解・小学校外国語指導等についての講座を実施）			熊本県立宇土高校	
3 社会的表彰 なし					